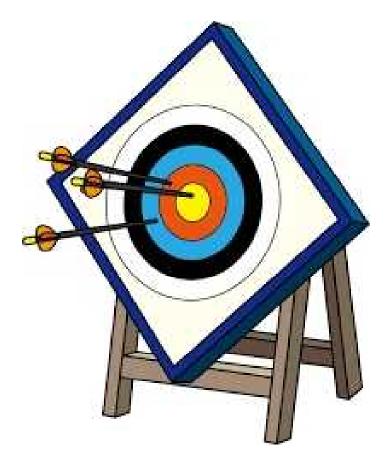
## 令和7年度 群馬県高等学校アーチェリー新人大会 30mラウンド



<u>期</u> 日 令和7年10月19日(日) 男女 9:00~

会場 ALSOKぐんま アーチェリー場

主 催 群馬県教育委員会 群馬県高等学校体育連盟 主 管 群馬県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

## 競技役員

競技委員長 長岡 玲子

審 判 長 林 和弘

審判員 江積翔太 藤巻真

記録・集計 佐藤 正樹

庶 務 赤石 俊祐 田口 翼

## ◎競技上の注意◎

- 1 競技は、最新の全日本アーチェリー連盟競技規則により実施する。
- 2 競技種目は、30Mラウンドとする。
- 3 1的同時<del>2名</del>3名の行射で<del>2立ち</del>1立ちとする。
- 4 90秒で3射の行射を1エンドとし、前半12エンド、後半12エンドで競技を行う。
- 5 (追加) 競技前に弓具の確認及び検査を行う
- 6 練習は競技開始前に2回行う(本数制限はなし)。
- 7 競技は音響・視覚時間管理装置により進行する。
- 8 弓具の故障が発生した場合は、挙手をして審判(教員)に知らせること。 またその場合には補填矢を行射する時間を与える。
- 9 採点はその矢を所有する競技者の呼称にしたがって、高い得点から順に記入する。
- 10 得点は矢を抜き取る前に確認し、矢を抜き取った後の訂正は一切認められない。
- 11 得点記録の訂正は、看的選手全員の選手確認とサインを必要とする。

(得点訂正は途中までの訂正でも、最後まで2重線を引き行うこと)

(2回目の訂正は必ず審判員を呼び訂正をお願いすること)

12 前半および後半終了後、距離合計・10点数・x数をすべて確認 してから競技者および得点記録者のサインを記入し、スコアを提出すること。 不鮮明な字があったり記入漏れがあったりした場合には、選手または監督を 呼び記入の確認を行うことがある。